

滋賀県立

# 精神医療センターたより

第41号 令和5年3月発行

- ギャンブル等依存症対応研修と薬物依存症対応研修を開催しました
- センター創立30周年記念式典を開催しました
- デイケア文化祭&クリスマス会を開催しました
- アクセス・受診案内

## 当センター主催の令和4年度 依存症治療拠点機関における研修事業 ギャンブル等依存症<sup>(※)</sup>対応研修と薬物依存症対応研修を開催しました。

令和4年度 依存症治療拠点機関における研修事業として、令和4年8月21日(日)にギャンブル等依存症対応研修を、令和4年10月16日(日)に薬物依存症対応研修をオンラインにて開催しました。

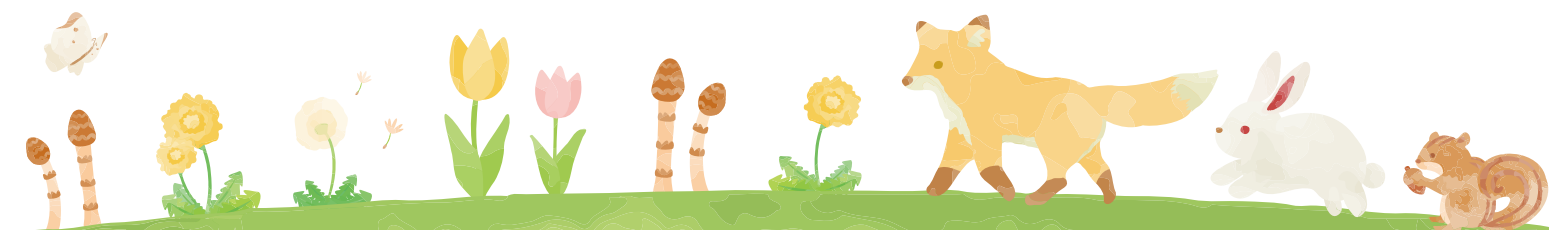
ギャンブル等依存症対応研修では、社会医療法人あいざと会の吉田 精次 副病院長(同院依存症研究所所長)による「ギャンブル依存症の治療と対応」の講演と、ギャンブル等依存症を抱える当事者より体験談をお話していただきました。

薬物依存症対応研修では、埼玉県立精神医療センターの成瀬 暢也 副病院長による「薬物依存症からの回復～本人と家族それぞれの回復～」の講演と、びわこダルクの猪瀬 健夫 施設長による「当事者としての回復、回復施設で支援に携わる中で」のお話をしていただきました。

ギャンブル等依存症や薬物依存症は、アルコール健康障害と同様に、本人だけの問題では収まらず、家族や周りの人々にも影響を及ぼします。また、覚せい剤等の違法薬物の使用や、ギャンブルによって生じた借金返済を迫られての横領等の犯罪につながっていることも多くあります。適切な支援を提供するために、支援者が依存症を正しく理解することが大切であると、登壇いただいた皆さまよりお話いただきました。

(※) ギャンブル等依存症は、法律用語です。

「等」の意味は、競馬等の法律に定めるところにより行われる公営競技だけでなく、パチンコ屋に係る遊戯その他の射幸行為も含んでいます。(ギャンブル等依存症対策基本法第二条「定義」より)



# 「創立30周年記念式典」を開催しました

精神医療センターが今年創立30周年を迎えたことを記念し、令和4年11月5日（土）滋賀県立精神保健福祉センター研修室において創立30周年記念式典を開催しました。



当日は来賓4名、関係機関の方7名および精神医療センター職員35名、精神保健福祉センター職員6名の出席がありました。

式典は、精神医療センター柴宮次長の開式の辞より始まり、続いて大井病院院長より「歴代院長の光と影」と題した講話がありました。センターの発展の影にそれぞれの院長の惜しくも実現できなかった思いがあったことなどを披露されました。



来賓祝辞では滋賀県健康医療福祉部丸山次長に祝辞をいただきました。丸山次長は平成11年度から3年間、精神保健総合センター（現精神医療センター）診療局生活療法科に在籍いただいていた。

「写真で振り返る精神医療センター30年のあゆみ」では、看護部の藤野副部長より、スライド形式で合計138枚の写真を披露しながらエピソードを語りました。



  
滋賀県立精神医療センター  
よりそい、ささえる

「ロゴマーク、キャッチコピー披露」では、創立30周年を記念し令和4年度に精神医療センターで作成したロゴマークとキャッチコピーを紹介しました。ロゴマークとキャッチコピーはともに職員投票により選定され、ロゴマークは滋賀県東北部工業技術センター職員作成のデザインとなり、キャッチコピーは精神医療センター職員考案の「よりそい、ささえる」となりました。



精神保健福祉センター所長講演では、辻本所長に講演をいただきました。辻本所長からは、臨床現場で患者様から多くのことを学ばせていただいたこと、精神保健福祉センターでの救急医療ネットの立ち上げ当時のことなど、様々なお話がありました。

閉式のことばでは、病院事業庁の正木庁長よりお話をいただきました。庁長からは今回の式典を準備したスタッフへの労いのお言葉や、今後のセンターの発展に向けての励ましのお言葉をいただきました。

今回の式典は、これまでの歩みを振り返るとともに、これからの滋賀県の精神保健医療福祉のあり方について考える機会となりました。今後もセンターの発展に向けて、職員一同力を合わせて参ります。

併せて、式典は終始和やかな雰囲気の中で進行了たことを、スタッフ一同大変うれしく思っているところです。



# デイケア文化祭&クリスマス会

を開催しました



●デイケアプログラムの「企画・運営」では、一年間を通して、季節にあったイベントの企画、運営を行うことで、他者とのコミュニケーション能力を高めながら、社会生活に必要な能力を体得していきます。



## ★ デイケア文化祭 ★

約1か月の準備期間を経て、各プログラムの作品展示やミュージックセラピーのハンドベル演奏、卓球大会等を行いました。全員がそろって準備をすることが困難な中で、メンバーそれぞれが責任を果たし、楽しみ、素晴らしい文化祭になりました。



## 🎄 クリスマス会 🎄



「企画・運営」を担当しているメンバーが、この時期にぴったりのイベントを企画してくれました。メンバー考案の「個人情報ゲーム」や、デイケア伝統の「チェアサッカー」、「輪投げ」などを行い、大いに盛り上がりました。また、ミュージックセラピーチームは「あわてんぼうのサンタクロース🎅」「ジングルベル🎵」を演奏し、この会に花を添えてくれました。



## ジョブジャブ 開催のお知らせ

10月にジョブジャブseason2を開催し、好評を得ました。

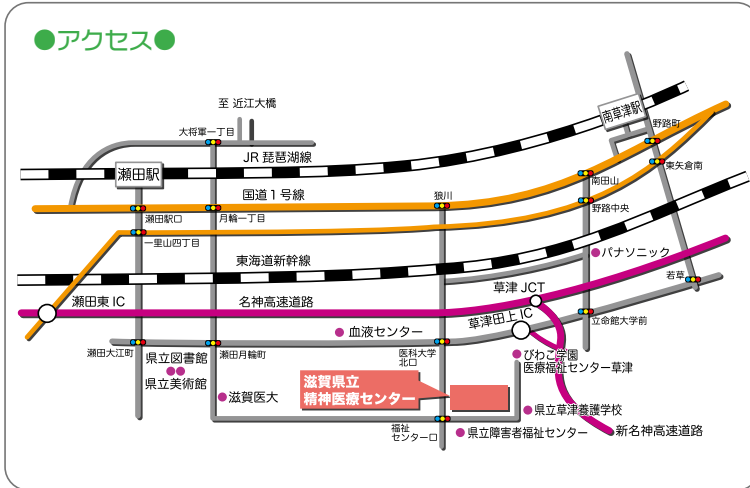
Season3は令和5年2月6日～3月2日までの月・火・木、開催予定です。

精神保健福祉士、臨床心理士、作業療法士の他、地域関係機関の方にもお話しいただき、地域で健康に生活していくコツを一緒に考えていきたいと思ひます。

ぜひご参加ください！

問い合わせ：デイケア

## 交通のご案内



### JR瀬田駅から

- 1.バス（滋賀医大方面行き）  
「大学病院」下車 徒歩 10分
- 2.タクシー 約15分

### JR南草津駅から

- 1.バス（草津養護学校行き）  
「県立総合福祉センター」下車徒歩 1分
- 2.タクシー 約10分

### 自動車

新名神高速道路  
草津・田上ICから約5分



## 外来診療のご案内

診療日：月～金曜日

休診日：土・日・祝日・年末年始

**完全予約制です。**  
予約専用ダイヤルにて  
予約をお取りください。

	月	火	水	木	金
精神科外来	千貫 桐山 柴原（午前）	辻本 濱川	大井 金山	大門 松村 栗本（半日）	野口 金山
中・高生こころの専門外来		大門 野口 日指	藤井	桐山 尾関（午前）	
依存症専門外来			千貫		大井 濱川
内科外来	浅田	浅田	浅田	浅田	浅田

※…精神科全般：アルコールおよびその他依存症、中高生の精神疾患、発達障害に関する診察、その他精神科疾患の診察を行っています。（認知症・てんかんの診察はしていません。）

※…光トポグラフィー検査については、随時受付しますので申し出ください。

※…栗本医師の診察日については予約専用ダイヤルにてお問合せください。

**予約専用ダイヤル：**  
**077-567-5023** でお受けしています。  
**受付時間：**  
平日の**9時から16時まで。**  
**緊急時**は、代表電話：  
**077-567-5001** へおかけください。

ホームページ（<https://www.pref.shiga.lg.jp/seishin/>）でもご覧いただけます。

〒525-0072 滋賀県草津市笠山八丁目4番25号

滋賀県立精神医療センター Tel：077(567)5001/Fax：077(567)5033

